

2021年12月20日

京都市「四条通地下道 SOCIAL ART MUSEUM」への協賛について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、京都市との「SDGs 及びレジリエントシティの推進に関する包括連携協定」の取組みの一環として、同市が公民連携・課題解決推進事業として進める「四条通地下道 SOCIAL ART MUSEUM」に協賛しましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業概要

四条通地下道 を「通り抜けるだけの空間」から「目的地」となり得る空間へ転換するため、京都市域で活躍している障がいのあるアーティストの作品を地下道の柱や壁面へ掲示することで、地下道を彩り豊かな空間へ変化させるとともに、障がいのあるアーティストと市民・観光客が繋がるきっかけを提供するものです。（事業実施者：株式会社ヘラルボニー）

2. 掲出期間

2021年12月19日（日）～2022年3月31日（木）

3. 掲出場所

四条通地下道（10～12番出入口間）に壁面を活用した大型アート作品を展示

以上

